



学校紹介 ～その23～

☞遠足に行ってきました！

遠足当日はゴールデンウィークの初日とあって、なんばグランド花月の周辺はかなりの混雑。それでも朝一番の公演のためか、劇場内はゆったりとじていました。



生で見る漫才や落語はやはり迫力満点。出演者が客席の状況を見ながら話をされるので、劇場ならではの一体感を味わうことができました。

特に腹話術師の川上じゅんさんが、本校生徒を舞台にあげ、不思議なマスクを用いての「人間腹話術」を実演されると、本校生のみならず客席全体が大爆笑となりました。



☞薬物乱用防止講演会について

近年新聞などでもよく耳にする「脱法ドラッグ」。たった1回の使用でも最悪の場合命を落としかねない恐ろしい薬物です。

4月30日（火）に本校大講義室で実施された講演で、阪神北少年サポートセンターの池岡さんから詳しいお話を聞くことができました。



「脱法ドラッグ」の問題点として池岡さんは

- ①安価で手に入る
 - ②危険性が高い（麻薬に似せた化学物質）
 - ③より強い効果の薬物（麻薬）へと移行する
- の3点を挙げてお話しになりました。

「自分は大丈夫」と思っている、友人や先輩からすすめられ、断り切れずに薬におぼれていくケースも多いそうです。また、インターネットを介して安易に薬物に手を染める若者が多いということでした。



途中視聴したDVDでは、具体的な事例や薬物が人体に及ぼす恐ろしい影響について詳しい説明があり、生徒達は熱心に映像に見入っていました。

☞アートセラピーについて

アートセラピーとは、絵を描く行為そのものの癒しの効果に加えて、描いた絵に現れる心の動きやメッセージを見つける、という心理療法の一つです。

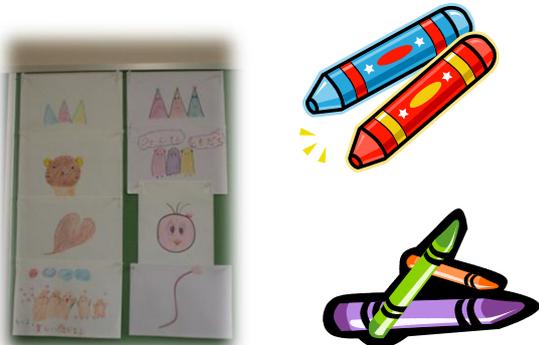
本校では年に数回セラピストの先生に来ていただいてアートセラピーを実施しています。昨年、一昨年の文化祭では先生方が描いた絵も展示しました。

どうですか。色使いに個性が出ていますよね。何となくそのときの心情が見えてくるような気がしませんか。



先日のアートセラピーでは「△△△」、「□□□」、「J」、「O」の図形を利用した絵を2人の生徒に描いてもらいました。

友達と充実した学校生活を過ごしていることがよく現れています。



進路講演会について

5月17日（金）に伊丹市アイフォニックホールで進路講演会とピアノコンサートを開きました。



第1部の進路劇では、コントユニット「かのうとおっさん」のお二人が、正社員とアルバイトの生涯賃金の差や、将来自分が就きたい職業を見据えて進路選択することの重要性を、おもしろおかしく、そして分かりやすく演じて下さいました。

第2部はピアノコンサートです。ピアニストの丸尾祐嗣さんは「自分が抱いた夢を、あきらめず追い続けることが大切だ」とインタビューに答えられました。



丸尾さんは本校丸尾先生のご子息で、現在愛知県立芸術大学器楽科ピアノ専攻の4年生。

数々のコンクールで優秀な成績を収められ、プロのピアニストとしても活躍されています。

素晴らしいホールでの素晴らしい演奏。感動のピアノコンサートでした。



6月の行事予定



- 6月 2日（日）……阪神丹有地区
春季総合体育大会
- 3日（月）……代休
- 4日（火）……生活体験作文・生徒総会
- 5日（水）……進学者集会
- 10日（月）……カウンセリング
- 16日（日）……全商珠算・電卓実務検定
- 17日（月）……カウンセリング
- 18日（火）……生活体験発表会リハーサル
- 19日（水）……校内生活体験発表会
アートセラピー
- 23日（日）……全商簿記実務検定
- 24日（月）……カウンセリング
- 26日（水）……就職状況調査
- 27日（木）……応急手当講習会
- 30日（日）……全商ワープロ実務検定

編集後記

ものごとに本気で取り組む姿には人を感動させる力があります。例えば、アウトになるとわかっていながら、全力でヘッドスライディングする高校球児の姿。ゴールしたとたん倒れ込むマラソンランナーの姿……。

今回の進路講演会で、私は同じような感動を味わうことができました。額に汗を光らせて、「舞台狭し」と駆け回りながら進路劇を演じる「かのうとおっさん」。舞台上で一人、ピアノに向き合う丸尾さん。

出演された皆さんの「本気」を、場と時間を共有することでよりリアルに、満喫することができました。

